



2025年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年7月12日

上場会社名 株式会社ありがとうサービス
コード番号 3177 URL <http://www.arigatou-s.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 0898-23-2243

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第1四半期の連結業績(2024年3月1日～2024年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	2,626	9.8	266	16.4	285	5.9	183	4.9
2024年2月期第1四半期	2,390	5.4	228	18.9	269	28.3	174	25.9

(注) 包括利益 2025年2月期第1四半期 218百万円 (15.1%) 2024年2月期第1四半期 189百万円 (25.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	198.80	
2024年2月期第1四半期	189.41	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第1四半期	6,048	2,847	43.9
2024年2月期	5,419	2,744	47.5

(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期 2,653百万円 2024年2月期 2,574百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期				125.00	125.00
2025年2月期					
2025年2月期(予想)				125.00	125.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日～2025年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,798	1.9	368	1.8	400	4.0	268	1.1	291.07
通期	9,850	1.2	734	1.1	835	1.1	362	0.9	392.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期1Q	953,600 株	2024年2月期	953,600 株
期末自己株式数	2025年2月期1Q	30,468 株	2024年2月期	30,468 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年2月期1Q	923,132 株	2024年2月期1Q	923,274 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたことに伴う外出機会の増加や、訪日外国人観光客数の増加によるインバウンド需要の拡大等を背景にした人流増加により、景気は緩やかな回復基調が続いております。

一方で、長期化する原材料価格の高騰のほか、人件費や物流費用も上昇傾向にある中、記録的な円安水準も影響し、国内での物価上昇が依然として続いております。

また、世界経済では、欧米諸国の政策金利動向、中国における不動産市況の停滞に伴う景気の減速、ウクライナや中東情勢等、国内景気に影響を与える不確定要素が多数存在しており、今後の国内景気の見通しはまだ先行き不透明となっております。

そのような環境の中、当社グループは、リユース事業で、新規出店を支える体制づくり、フードサービス事業で、モスバーガー事業の人材育成、地方創生事業では稼働予定施設の準備に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間は、店舗展開に増減はありません。

この結果、当社グループの店舗数はリユース事業104店舗、フードサービス事業29店舗、地方創生事業10施設、合計143店舗となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高2,626,193千円（対前年同四半期比9.8%増）、営業利益266,208千円（同16.4%増）、経常利益285,843千円（同5.9%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は183,517千円（同4.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと次のとおりであります。

(リユース事業)

ハードオフ事業・ブックオフ事業では、ハードオフ本部・ブックオフ本部の経営理念を現場で行動に移し、店舗運営のスタンダードを実現できる人材育成と新規出店を支える体制づくり、海外供給センター事業では、Mottainai Worldへの視察研修など、人材育成に取り組みました。

この結果、売上高1,956,885千円（対前年同四半期比12.3%増）、セグメント利益（営業利益）371,536千円（同15.0%増）となりました。

(フードサービス事業)

モスバーガー事業では、店舗改装を行い新しいお客様のニーズに対応できるスペースづくりに取り組みました。

新型コロナウイルス感染症の影響が大きかったアルコール類を提供する店舗では客数の回復が顕著であり、これに対応できる体制づくりを行いました。

この結果、売上高586,699千円（対前年同四半期比2.0%増）、セグメント利益（営業利益）38,004千円（同12.6%減）となりました。

(地方創生事業)

新型コロナウイルス感染症による行動制限がなくなり、お客様にご利用頂き易い環境が整い始めましたが、世界的な資源高騰の影響を受け、エネルギーコストが増加しました。また、2024年秋、2025年、2026年の稼働を予定している複数の施設に対し先行投資を行いました。

この結果、売上高82,609千円（対前年同四半期比13.0%増）、セグメント損失（営業損失）41,196千円（前年同四半期はセグメント損失（営業損失）42,514千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて633,488千円増加し、3,107,287千円となりました。現金及び預金が572,147千円、売掛金が21,425千円、商品が51,320千円それぞれ増加したことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4,803千円減少し、2,941,350千円となりました。無形固定資産が733千円減少し、投資その他の資産が5,415千円減少したことが主な要因です。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて628,684千円増加し、6,048,637千円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べて314,385千円増加し、1,296,113千円となりました。1年内返済予定の長期借入金が367,387千円増加したことが主な要因です。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて211,598千円増加し、1,905,403千円となりました。長期借入金が219,059千円増加したことが主な要因です。

この結果、負債は、前連結会計年度末に比べて525,983千円増加し、3,201,517千円となりました。
(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて102,701千円増加し、2,847,120千円となりました。利益剰余金が68,126千円増加したことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月12日に公表しました「2024年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の数値に変更はありません。
また、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,011,645	1,583,793
売掛金	138,452	159,877
商品	1,146,655	1,197,976
その他	183,429	171,973
貸倒引当金	△6,384	△6,333
流動資産合計	2,473,798	3,107,287
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	920,921	922,144
その他(純額)	717,760	717,883
有形固定資産合計	1,638,681	1,640,027
無形固定資産	34,425	33,691
投資その他の資産		
差入保証金	501,479	507,423
その他	782,064	770,707
貸倒引当金	△10,496	△10,500
投資その他の資産合計	1,273,047	1,267,631
固定資産合計	2,946,154	2,941,350
資産合計	5,419,953	6,048,637
負債の部		
流動負債		
買掛金	67,469	82,479
1年内返済予定の長期借入金	276,648	644,035
未払法人税等	125,133	107,183
その他	512,477	462,416
流動負債合計	981,728	1,296,113
固定負債		
長期借入金	896,043	1,115,102
退職給付に係る負債	26,854	27,814
役員退職慰労引当金	128,329	131,122
資産除去債務	447,195	448,048
関係会社事業損失引当金	4,300	4,300
その他	191,083	179,014
固定負債合計	1,693,805	1,905,403
負債合計	2,675,533	3,201,517
純資産の部		
株主資本		
資本金	547,507	547,507
資本剰余金	63,507	63,507
利益剰余金	1,983,511	2,051,638
自己株式	△70,666	△70,666
株主資本合計	2,523,860	2,591,986
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,960	31,253
為替換算調整勘定	21,991	30,400
その他の包括利益累計額合計	50,951	61,653
非支配株主持分	169,607	193,479
純資産合計	2,744,419	2,847,120
負債純資産合計	5,419,953	6,048,637

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
売上高	2,390,899	2,626,193
売上原価	823,413	891,976
売上総利益	1,567,485	1,734,216
販売費及び一般管理費	1,338,690	1,468,008
営業利益	228,795	266,208
営業外収益		
不動産賃貸料	13,871	12,804
受取負担金	4,633	4,292
補助金収入	24,680	4,993
その他	12,166	13,754
営業外収益合計	55,352	35,844
営業外費用		
不動産賃貸原価	12,355	13,322
その他	1,862	2,887
営業外費用合計	14,217	16,209
経常利益	269,929	285,843
特別損失		
店舗閉鎖損失	277	-
特別損失合計	277	-
税金等調整前四半期純利益	269,652	285,843
法人税、住民税及び事業税	58,270	70,401
法人税等調整額	19,327	9,231
法人税等合計	77,597	79,633
四半期純利益	192,055	206,210
非支配株主に帰属する四半期純利益	17,177	22,692
親会社株主に帰属する四半期純利益	174,877	183,517

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	192,055	206,210
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,015	2,293
為替換算調整勘定	522	9,588
その他の包括利益合計	△2,493	11,881
四半期包括利益	189,561	218,092
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	170,038	194,220
非支配株主に係る四半期包括利益	19,522	23,872

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リユース 事業	フードサービス 事業	地方創生事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,742,747	575,022	73,128	2,390,899	-	2,390,899
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,742,747	575,022	73,128	2,390,899	-	2,390,899
セグメント利益又は損失 (△)	323,217	43,507	△42,514	324,209	△95,414	228,795

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年3月1日 至 2024年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リユース 事業	フードサービス 事業	地方創生事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,956,885	586,699	82,609	2,626,193	-	2,626,193
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,956,885	586,699	82,609	2,626,193	-	2,626,193
セグメント利益又は損失 (△)	371,536	38,004	△41,196	368,344	△102,136	266,208

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。